

船舶事故等調査報告書

平成23年3月31日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第248号	
事故等種類	衝突（コンクリートドルフィン）	
発生日時	平成22年9月18日 07時55分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第2区の安治川河口 大阪府大阪市 大阪北港口防波堤灯台から真方位052° 1.9海里付近 （概位 北緯34° 40.3′ 東経135° 26.7′）	
事故等調査の経過	平成22年12月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>たいこう</sup> 泰光丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	135532、齊宮海運株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船体 左舷中央部に凹損、フレーム及び艙内甲板ブラケットに曲損 コンクリートドルフィン なし	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、鋼材約796tを積載し、船首約3.4m、船尾約4.0mの喫水で、安治川河口において着岸作業中、平成22年9月18日07時55分ごろ、左舷中央部が岸壁手前約100mにあるコンクリートドルフィンに衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南東、風力 1、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、阪神港大阪第2区の安治川河口の岸壁に下げ潮時に着岸作業中、潮流に圧流されたことから、コンクリートドルフィンに衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、阪神港大阪第2区の安治川河口の岸壁に着岸作業中、潮流に圧流されたため、コンクリートドルフィンに衝突したことにより発生したものと考えられる。	